Protectosil® WS 410

高吸収性無機基材用、有機官能性シランを主成分とする浸透性撥水エマルジョン

製品の概要

代表的物性値(規格ではありません)

特性	値	単位	試験法
外観	乳白色液体		-
有効成分	50	%	-
pH	6-8	-	-
引火点	63<	℃	DIN EN ISO　2719
粘度(20℃)	Apprx. 0.95	mPa.s	DIN 53015
比重 (20℃)	Apprx. 0.94	g/cm^3	DIN 51757

特徴

・ 多孔質の無機基材に対し浸透し、高い疎水性を付与します。
・ アルカリ基材に対して非常に高い反応性および耐性を示します。
・ 多孔質の無機基質に対して非常に優れた浸透性を示します。
・ ベタツキのあるシリコーン被膜を形成しません。
・ 基材中に無色透明な水蒸気透過性を有する保護層を形成します。
・ 基材への水分の吸収を大幅削減します。
・ 水溶性汚染物質の吸収を削減します。
・ 最大 0.3 mm の細いひび割れにも効果があります。
・ 水で希釈して使用します。

使用方法

軟水で 1:9～1:1 希釈で使用することをお薦めします。塗布を行う Protectosil® WS 410 の量および使用濃度は、基材の吸収性および要求する浸透深さに依ります。例えば吸収性の非常に高い基材に塗布する場合、Protectosil® WS 410 は 10 倍希釈で 500g~1000g/m^2 必要になります。材料はあらかじめ、サンドブラストやウオーターブラストで表面をきれいにした後、乾燥させてください。屋外で施工を行う際の温度は+4℃から+40℃で行い、強風時や降雨時は避けてください。

主な無機材料に対する最適塗装量を下記に示します。

無機材料	塗布量と希釈率
コンクリート、ALC	1:1.5 希釈で、200g/m^2 以上
硬質煉瓦	1:4 希釈で、240g/m^2 以上
石灰岩	1:1.5 希釈で、250g/m^2 以上
他無機系材料	1:1.5 希釈で、200g/m^2 以上
瓦	1:4 希釈で、300g/m^2 以上

塗装はエアレスガンをお使いください。

希釈前に軽く混ぜてください。Protectosil® WS 410 は基材への浸透がなくなるまでウェット・オン・ウェット法の流し塗りにより塗布してください。本剤は塗布面を乾かさずに 2～3 回塗布してください。垂直面に対して、本剤がカーテン状に流下するのがはっきり見えるように塗布します。この処理は、圧をかけずに流れるようにすることで行えます。

液剤を塗布するほとんどの装置（エアレスガン等）は使用に適していますが、霧状噴霧や刷毛で塗布してはいけません。

Protectosil® WS 410 の撥水作用は早ければ数分以内に現れますが、基材や天候によっては数日かかる場合があります。このような場合は本剤の塗布を継続し、中断しないようにしてください。

別の薬剤での撥水処理が施されている基材には、本品を再度塗布しても浸透しませんのでご注意下さい。（このような部位には、Protectosil® BHN や Protectosil 009 のような 100%物か溶剤系の別製品が適しています）

窓枠、窓敷居、プラスチック製器具、窓ガラス等の吸収性の低い基質は、塗布前にマスキングしてください。誤って Protectosil® WS 410 と接触した表面は、アルコールや水性石鹸水で洗浄してください。洗浄はできるだけ早く（数時間以内）に行ってください。時間が経つとシリコーン樹脂被膜が形成され洗浄が難しくなります。シリコーン樹脂被膜は、エタノール等アルコールを用いて除去するのが最善です。植物は Protectosil® WS 410 がかからないようにしてください。

Protectosil® WS 410 は無機材表面の細孔や毛細管の界面に作用し、目に見えない撥水性化合物を界面に形成します。正確な塗布量を求めるために、または前処理が行われた形跡のある基材へ処理する場合は、事前に小面積での塗装試験を行い、効果を認してください。

安全性および取り扱い

Protectosil®製品の使用を検討する前に、安全データシート（SDS）の安全性および毒性データ、適切な輸送、保存および使用に関する情報を精読してください。安全データシートは、最寄りのエボニック代理店や弊社ウェブサイト www.dynasylan.com から入手できます。

包装および保存

Protectosil® WS 410 **の使用期限は、元の密閉容器で保存した場合、1 年になります。3～40℃で保管してください。**Protectosil® WS 410 **は 25 L ポリ缶、200 L プラスチック内張りスチール製ドラム缶および 1,000 L IBC コンテナで販売いたします。**

お問い合わせ先
エボニック　ジャパン株式会社
スマートエフェクト部
東京都新宿区西新宿 2-3-1
新宿モノリス 12F
TEL:03-5323-8925
FAX:03-6626-2285

2025 年 8 月

免責事項

この文書に記した当社の情報、技術等は、現在の当社の知識・経験に基づくものです。

当社はこれらの情報、技術等による第三者の知的財産侵害問題などについて、いかなる保証責任及び賠償責任も負いません。また、当社は事前事後の通告なしに、いかなる場合でも、これらの情報、技術等を変更する権利を有します。当社の提供するこれらの情報、技術等の記載は当社の製品・サービス内容を記述したものであり、いかなる保証責任も意味するものではありません。また。当社製品のユーザーは、適切な資格を持つエキスパートによって製品の機能・適応性検査する義務、及び第三者に対する責任を負担します。この文書内の他社名・他社の商品の引用は、他社の利益、損失を目的としたものではありません。